

第 56 回 在京白聖会総会・懇親会開催概要

日 時：2025年5月10日（土）  
総会・懇親会 15時～18時 受付開始 14:30

場 所：ホテル東京ガーデンパレス  
(〒113-0034 東京都文京区湯島1-7-5)

参加費：一般 1 万円、学生・院生 3 千円  
(年会費 2 千円と共に事前に  
お振込み願います。)

申込はこちらのサイトから→



<https://zaikyou.hakua55.jp/soukai/>

ホテル 東京ガーデンパレス交通アクセス



同封の振込用紙（懇親会費十年会費にチエック）をご利用ください。  
総会にご参加いただけない方も、同封の振替用紙にて年会費2円のお振込みをお願いいたします。  
なお、お振込みは可能な限り窓口ではなく、ATMをご利用ください。



郵送不達の方が増えています。  
住所変更などの際には事務局までお知らせください。ホームページ・FAXにて受付いたします。ぜひご利用ください。

ホームページ：  
<http://www.hakua.org/tokyo/>  
FAX:03-6822-6311



第 56 回総会

## 第五十六回 総会

五月十日に開催します！

本年の第56回在京白聖会  
総会・懇親会は、5月10日  
(土) 15時より、ホテル東  
京ガーデンパレス（昨年と  
同じ会場）にて開催いたし  
ます。

コロナ禍を乗り越え、「通  
常開催」に復帰して3年目  
を迎えます。各年次の同期

の皆様にお声がけいただ  
き、多くのご参加をお待ち  
しております。

ぜひ懐かしい友人ととも  
に楽しいひと時をお過ごし  
ください。

総会では、今年度の活動  
報告および収支報告並びに  
来年度の活動計画・収支予  
算案を上程予定です。

総会後の懇親会では、各サークルの紹介などを予定しております。昨今の物価上昇の影響を受け、誠に心苦しいのですが、今回より参加費を1万円に値上げさせていただきます。何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

参加申し込みは、WEB

岩手日報文化賞などを受賞  
論文引用件数が世界のトップ  
で、著書には理工数学シリーズ  
をはじめとして、専門書  
は30冊を超える。教育関連  
では、「大学をいかに経営  
するか」で、開発に成功し、日経BP賞、

幹事会の最後には、会場を別室に変えて、校歌を高唱し年の瀬を締めくくりました！

【会勢の現況】

名簿記載人数	3087人
うち物故者等を除く会員數	2557人
郵送不達の方	319人

在京白至會報

第53号

2025年3月28日発行

在京白堦会

（事務局）〒174-0076  
東京都板橋区上板橋2-13-1-506

## 【講師プロフィール】

村上雅人さん

昭和49年盛岡一高卒業、  
1984年東京大学博士  
課程修了。新日鉄研究所、

11月13日に銀座南海ビルにて第2回の常任幹事会を開き、12月10日に市ヶ谷のホーリーホテルで第2回

常任幹事會・幹事會

年次幹事会	昭和 24 年卒 吉田博文	昭和 47 年卒 藤井則夫、志和利彦、砂金良明
	昭和 26 年卒 神山眞澄	昭和 48 年卒 戸田純、岩瀬佐千世
	昭和 30 年卒 茂尾紀子	昭和 49 年卒 金子得栄、及川桂
	昭和 31 年卒 阿部克行	昭和 50 年卒 三浦千波、松坂裕希、伊東明子
	昭和 32 年卒 阿部靖	昭和 51 年卒 佐川理香
	昭和 33 年卒 綾部祥一郎	昭和 52 年卒 佐々木義治、作山久美子、遠藤秀信
	昭和 35 年卒 白崎雄司、戸田晃鐵、大内秀之	昭和 53 年卒 宮野谷篤、三浦千江美、工藤泰幸
	昭和 36 年卒 間瀬隆男、星邦彦、瀬川晋、金山文彦	昭和 54 年卒 曰向裕司、君塚郁夫、木村忠文
	昭和 37 年卒 八重嶋史生	昭和 55 年卒 澤完司、伊藤総、猪狩大樹
	昭和 38 年卒 村田孝夫、稻垣裕雄	昭和 56 年卒 八重樫永規、佐々木貴司、大角亨
	昭和 39 年卒 鷹觜義哲	昭和 57 年卒 國本聰
	昭和 40 年卒 細越博資、戸来ソウ子	昭和 58 年卒 品下泰男、志和成紀、佐々木謙治
	昭和 41 年卒 畠順一郎、高橋利宏、白石源次郎	昭和 59 年卒 山内道八
	昭和 42 年卒 山田武秋、船越巧子、中村久男、石井充	昭和 60 年卒 三浦一彦
	昭和 43 年卒 澤藤隆一、一戸裕子	昭和 61 年卒 藤澤貢、及川範子
	昭和 45 年卒 加藤文也、岩澤新治	昭和 62 年卒 森萩裕子、高林浩司
	昭和 46 年卒 大信田洋子、岩泉宏	昭和 63 年卒 菊地拓、中野泰

本会の組織は、毎年1回開催される最高決定機関の総会の下に下図の機構で構成されております。執行機関として、各卒業年次の代

表者である年次幹事（左表）による幹事会および会長、副会長等の役員を含む世代代表者による常任幹事会で運営されております。

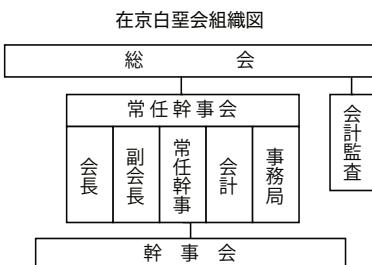
## 本会組織図と年次幹事のご紹介

ご覧のとおり、平成卒業年次以降の幹事が未登録となつております。つきましては、年次同期会などの場でご協議いただき、幹事候補を選出のうえ、事務局までご連絡いただけますようお願い申し上げます。幹事の登録は会勢拡大に向けた重要なステップとなります。皆さまのご協力を心よりお願い申し上げます。

有志の活動紹介

ハンドボール部

これまで年始のO B 総会以外で集まる機会がほとんどありませんでしたが、昨年の在京白聖会を機に世代を超えた交流が生まれ、12月には、昭和39年卒から



及川知宙（平18卒）  
**白堊メディカルクラブ**  
2025年3月1日に  
東京ドームホテルにて第9  
回総会を開催しました。

白堊メデイカルクラブ

世代を超えた繋がりを大切にしていくため、今後も在京O Bの集まりを企画していくたいと思います。ぜひご参加ください。

最近の一高は人手不足に直面していますが、岩手在住のOBが外部コーチを務めたりOBの白堊クラブが練習相手として協力するなど、一丸となって現役を支えています。

ほんとどが初対面にもかかわらず、一高時代のエピソードで盛り上がり、縦の繋がりを強く実感する機会となりました。



亡くなりになつた「終身名誉代表幹事」柴孝也先生を偲び、故人のご功績や在りし日の動画・写真を披露した。

当日は故柴先生のお嬢さんとお孫さん、岩手県医師支援推進室の方々も参加され、総勢36人で懇親会も和やかに行われ、毎年3月第1土曜日に開催することを約束して散会しました。

令和5年  
卒までの  
60年の世  
代差を超

今回は、東京医大整形外科 西田淳教授（昭和52卒）に「悪性腫瘍切除後の骨盤輪の再建」をご講演頂きます

# 白聖同窓会百周年

十月十九日、記念式典開催



昨年10月19日、白聖同窓会総会と同窓会設立百周年の記念式典が開催されました。平成10年卒業生が幹事を務め、盛大な会となり、在京白聖会から多くの参加がありました。今回で退任された藤尾会長から寄稿をいただきました。

また、近隣同窓会の紹介として在仙白聖会の活動をご案内いたします。

退任のご挨拶

白聖同窓会前会長  
昭和45年卒 藤尾 善一

とは存じますが、なんとかコロナの災厄を乗り越え、白聖校百四十周年及び同窓会百周年の各記念事業の実施や、HPの開設、コンビニ収納の開始などにも鋭意取り組んできたところです。いずれも在京白聖会はじめわが同窓生の大きな力に支えられ、所期の目的を達しております。重ねて感謝の念を表する次第です。

さて、わが同窓会の誇るべきものをあげるとすれば、地域や職場ごと、クラブや卒業年次ごとなど、他校には見られないほどの多様かつ多数の同窓会、OB会など活発な交流の「輪」があるということです。あの頃の独特的伝統文化の体験を通じたつながりであり、それ故にこそ先輩後輩分け隔てなく心の響きあえます。その頃の独特の伝統文化の体験を通じたつながりであり、それが母校であり、今は、わが母校であり、今なお大きな力を与えてくれています。

在京白聖会はこれら

昨年10月19日、白聖同窓会総会と同窓会設立百周年の記念式典が開催されました。平成10年卒業生が幹事を務め、盛大な会となり、在京白聖会から多くの参加がありました。今回で退任された藤尾会長から寄稿をいただきました。

また、近隣同窓会の紹介として在仙白聖会の活動をご案内いたします。

退任のご挨拶

とは存じますが、なんとかコロナの災厄を乗り越え、白聖校百四十周年及び同窓会百周年の各記念事業の実施や、HPの開設、コンビニ収納の開始などにも鋭意取り組んできたところです。いずれも在京白聖会はじめわが同窓生の大きな力に支えられ、所期の目的を達しております。重ねて感謝の念を表する次第です。

さて、わが同窓会の誇るべきものをあげるとすれば、地域や職場ごと、クラブや卒業年次ごとなど、他校には見られないほどの多様かつ多数の同窓会、OB会など活発な交流の「輪」があるということです。あの頃の独特的伝統文化の体験を通じたつながりであり、それ故にこそ先輩後輩分け隔てなく心の響きあえます。その頃の独特の伝統文化の体験を通じたつながりであり、それが母校であり、今なお大きな力を与えてくれています。

在京白聖会はこれら

「輪」を代表する存在です。今後とも母校発展と会員の親睦交流促進に更なるお力を添えを賜りますようお願い申し上げる次第です。

結びに、戸田会長はじめ在京白聖会各位の益々のご健勝と貴会の一層の御隆盛を祈念し、退任の挨拶といたします。

## 在仙白聖会より



在仙白聖会は、宮城県内在住の盛岡一高卒業生の親睦会として発足、本校創立記念日である5月13日に実施する「在仙白聖会・総会」の準備・当日の運営が主な活動となります。当日の内検討の為、年数回は役員・事務局での打ち合わせを行います。

総会は例年ホテルメトロポリタン仙台にて開催しております。第一部は在仙物故会員への黙祷から開会、永山勝教会長(昭41年卒)の挨拶、常任監事からの会員による特別講演と続きま

す。この辺りから会場は徐々に熱気を帯びて参ります!在学当時の気持ちが一気に甦り、テーブル毎に同級生同士の情報交換や想い出話、学年を超えた濃密な交流空間となります。

この時間はあつと言いう間に過ぎてしまい、最後の校歌斎唱・エールに会場は最高潮の盛り上がりを迎え、副会長の閉会挨拶により名残惜しくもお開きとなります。

事務局 箱崎英二(昭58年卒)  
hakozaki@aa.cyberhome.ne.jp  
☎ 090-9038-5990



聖会、運営をお手伝いする身としては定期的に開催する大切さを感じ入る場でもあります。先輩諸兄との新たな交歓の場として、また同級生との旧交を温める絶好の機会として、在仙卒業生各位のご参加を切に願う次第です。

白堊藝術祭



第17回白堊藝術祭は昨年12月5日～10日に神田神保町の文房堂ギャラリーで開催されました。書道、写真、絵画など60点以上の力作が展示され、会期中には後藤宇紀子さんと望月美咲さんによる「歌と朗読」、歌の祭りイベント、野口田鶴子さんの「朗読」も行われ、来場者は心を洗われるひとときを過ごしました。

10月8日に北沢タウンホール・スカイサロンで開催。昭和31年卒の阿部さんから昭和47年卒のHAKU A 47の皆さんまで、21名のご出演で充実した歌の祭りとなりました。

● 「白堊有志による歌の祭り」 参加者募集

「歌の祭り」はジャンルを問わず、プロのピアニストの伴奏で歌唱を楽しむ会です。ソロばかりでなく

● 第26回 歌の祭りの報告

昨年12月9日（月）に神田文房堂ギャラリーにて開催された白堊芸術祭で、最年少の市田さん（昭52卒）を含め歌の祭り有志15名（組）が歌唱、器楽演奏（ソロ、トリオ）を披露し、ご来場の皆さんからご声援をいただきました。

会期中は出品者だけではなく来場者同士の交流の場としても定着し、大切なイベントとなっています。

次回は、今年12月10日（

16日に同じく文房堂ギャラリーで開催予定です。さちらなる作品参加をお待ちしております。

## 在京白堊会「歌の祭り」

デュエット、アンサンブルの他、ピアノ、フルート等器楽演奏もあります。定例会は年2回開催（4月、10月頃）し、12月の白堊芸術祭にも参加しています。

次回は左記の要領で開催します。初めての皆さんもお気軽にご参加ください。見学だけのご参加（入場無料！）も歓迎します。

## 第27回 歌の祭り 開催概要

- ・日時：2025年4月20日（日）開催時間：13時～17時（予定）  
受付開始：12時30分（予定）
  - ・会場：環境スペース エビスタ（☎ 090-6476-7109）  
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-28-12 ATYビル1F
  - ・会費：2,500円程度（参加人数で変わります）
  - ・エントリー曲数：1人2曲以内
  - ・申込・問合先：高橋利宏（S 41卒）☎ 090-6476-7109  
〒174-0064 東京都板橋区中台3-27 G 801  
Mail : [toshi.takahashi@i.softbank.jp](mailto:toshi.takahashi@i.softbank.jp)
  - ・申込締切：3月末日

個人戦	3位	團体戦 (年次対抗)
優勝	優勝 昭48卒	優勝 昭48卒
志智 (昭48卒)	混合B (昭58+59卒)	準優勝 昭42卒

期日..令和6年11月3日  
大宮国際カントリークラブ  
参加者..16名(昭40卒2名、昭42卒5名、昭48卒3名、昭53卒2名、昭59卒2名)



## 在京白堀会「ゴルフ大会」

準優勝 石井（昭42卒）  
3位 川畑（昭53卒）  
次回のゴルフ大会は11月  
9日（日）に、昨年と同じ  
大宮国際ゴルフ場での開催  
を予定しています。  
(幹事：昭48卒戸田)  
toda@ken-kukan.co.jp

# 岩手県人連合会 ゴルフコンペのご案内

連絡先  
【事務局】  
TEL (03)6822-6333  
FAX (03)6822-6311  
soitogml@gmail.com  
事務局長 伊藤 総  
【会報編集部】  
TEL(080)7518-1655  
Hakua1970@gmail.com  
岩澤 新治